

## 平成27年度 第6回

### 三重県伊勢志摩サミット推進本部会議

#### 事項書

日時 平成27年10月22日(木)

9:15~9:35

場所 プレゼンテーションルーム

#### 1 各委員会、各部局からの報告

#### 2 伊勢志摩サミット推進局からの報告

(1) 伊勢志摩サミット三重県民会議シンボルマークの決定について【資料1】

(2) 伊勢志摩サミットに係る外務省飯倉公館におけるセミナー及びレセプションの開催について【資料2】

(3) 200日前ウィークに向けた取組について【資料3】

(4) 協賛、応援、寄附の申込状況等について【資料4】

#### (5) その他

- ・ 東海三県一市知事市長会議を受けて
- ・ サミットに関する説明用資料について【資料5-1~5-3】
- ・ 全体スケジュールについて【資料6】

#### 3 その他

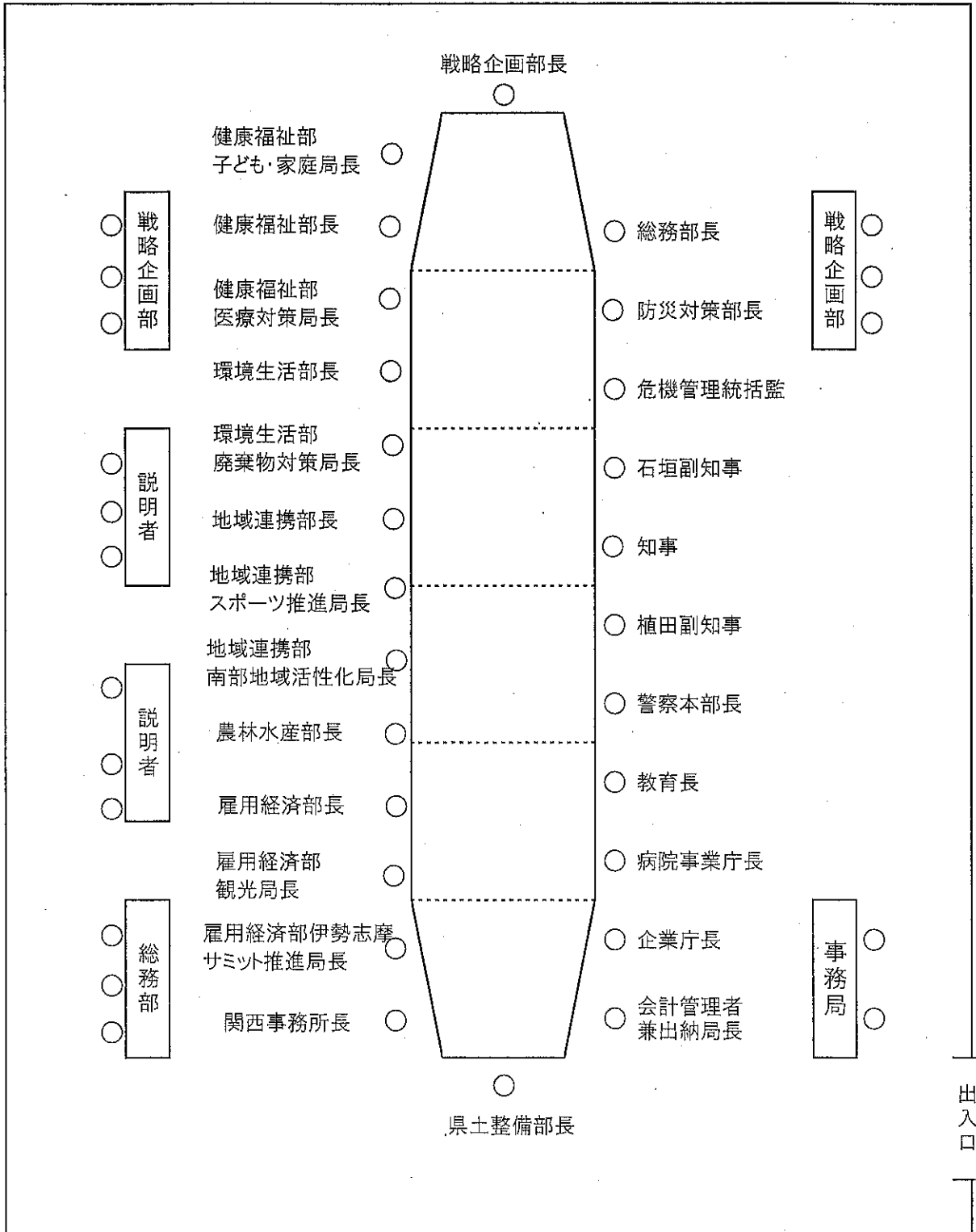
##### 【配布資料】

- ・ 資料1：伊勢志摩サミット三重県民会議シンボルマークの決定について
- ・ 資料2：伊勢志摩サミット開催に向け、外務省飯倉公館でセミナー及びレセプションを開催します！
- ・ 資料3：広報全体計画における200日前イベントについて
- ・ 資料4：協賛、応援、寄附の申込状況等について
- ・ 資料5-1：伊勢志摩サミットの成功に向けて
- ・ 資料5-2：伊勢志摩サミットQ&A
- ・ 資料5-3：伊勢志摩サミットについて教えて！
- ・ 資料6：伊勢志摩サミット開催に向けた全体のスケジュール



平成27年度第6回  
三重県伊勢志摩サミット推進本部会議(10/22) 座席表

プレゼンテーションルーム





平成27年10月22日

## 伊勢志摩サミット三重県民会議シンボルマークの決定について

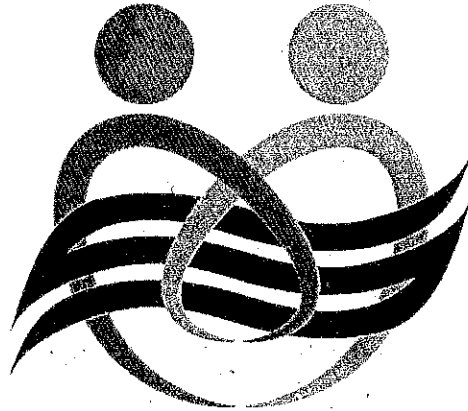
平成27年10月13日、伊勢志摩サミット三重県民会議のシンボルマークを第2回総会にて発表しました。

サミット開催を全県的な盛り上げとすべく、伊勢志摩サミット三重県民会議はもちろんのこと、県庁各部局の皆様にもこのシンボルマークを様々な機会でも活用して頂ければと考えており、ご協力の程よろしくお願い致します。

使用にあたっては、使用目的、シンボルマークの具体的使用例を事務局へご連絡ください。

なお、使用に係る手続きの詳細については、別紙のとおり県庁各部局総務課へ案内させていただいております。

### 決定したシンボルマーク



伊勢志摩サミット  
三重県民会議

### 作者コメント

手を繋ぐ2人で、次世代へのつながりを表現しています。

波線は、世界の人々と三重県の人々のつながりのタスキを表現しています。

サミットで培われたあたたかなつながりを次世代へ受け継いでいこうという決意を込めています。

平成 27 年 10 月 21 日

各部局等総務課 ご担当者 様

## 伊勢志摩サミット推進局サミット事業推進課長

## 伊勢志摩サミット三重県民会議シンボルマークの活用について（依頼）

平成 27 年 10 月 13 日、伊勢志摩サミット三重県民会議のシンボルマークを発表しました。

サミット開催を全県的な盛り上げとすべく、伊勢志摩サミット三重県民会議はもちろんのこと、県庁各部局の皆様にもこのシンボルマークを様々な機会を活用して頂ければと考えており、何卒ご協力の程よろしくお願い致します。

そのうえで、使用にあたっては以下の手続きが必要ですので、各部局内における周知についてご協力くださいますようお願い致します。

## 1. 使用に係る手続き

事前に下記 2 点をサミット事業推進課の下記担当者へ送付ください。

- (1) 使用目的・日時・場所 等
- (2) シンボルマークの具体的使用イメージ

上記、(1) はメールべた打ちで結構です。(2) は例えば校正原稿等を送付ください。

## 2. シンボルマークの入手方法

下記 URL の最下部よりダウンロード頂けます。

また、シンボルマーク活用の際の使用規定（マークの色指定、最少縮小サイズなど）も同ページにございますので、ご参照ください。

【URL】 <http://www.pref.mie.lg.jp/miesummit/symbolmark.htm>

## 3. 留意点

- このシンボルマークは「伊勢志摩サミット」そのものを象徴するものではなく、「伊勢志摩サミット三重県民会議」を象徴するものです。使用頂く際、この点について見る方が誤認されないようにするため、上記「1. 使用に係る手続き」を設けた次第です。また、ダウンロード可能な画像は「シンボルマーク」＋「伊勢志摩サミット三重県民会議」の名称が入ったものとなっています。シンボルマーク単体での使用は原則不可としておりますのでご了承ください。

事務担当：伊勢志摩サミット推進局 サミット事業推進課 竹内、乾

TEL：059-253-5497 FAX：059-253-5498

平成27年10月20日

## 伊勢志摩サミット開催に向け、外務省飯倉公館でセミナー及びレセプションを開催します！

10月27日（火）、外務省飯倉公館において、伊勢志摩サミット開催に向け、下記のとおり三重県主催のセミナー及び外務省との共催によるレセプションを開催します。

駐日外交団、外国プレス等を対象に、三重の地に静かに息づく自然や伝統と、世界をリードし未来を動かそうとする革新の技を、「日本の原風景・心のふるさと三重」、「常に新しく、未来を生み出す三重」の2つのテーマで展開し、サミット開催地・三重のポテンシャルを体感していただきます。

### 記

- 1 開催日 : 平成27年10月27日（火）
- 2 開催場所 : 外務省飯倉公館（東京都港区麻布台1丁目5番3号）
- 3 対象者 : 駐日外交団、駐日商工会議所、外国プレス、三重県選出国會議員、関係企業等  
（あらかじめ招待状をお送りした方のみを対象としています。）
- 4 内 容 :
  - <第一部>伊勢志摩サミット開催記念セミナー「伝統と革新～日本のこころを三重から世界へ～」
    - (1) プログラム
      - ・主催者挨拶 三重県知事 鈴木英敬
      - ・トークセッション「世界から見た三重の魅力！」  
【出席者】井原慶子氏（カーレーサー／慶應義塾大学大学院特任准教授）  
片山右京氏（元F1ドライバー／Team Ukyo（チーム右京）代表）  
鈴木亜久里氏（元F1ドライバー／ARTA Project プロデューサー／AUTOBACS RACING TEAM AGURI 代表・監督）
      - ・講演及び対談「日本人の心のふるさと伊勢神宮」  
【出席者】（講演）神宮禰宣／神宮司廳文化部長 河合真如氏  
（対談）神宮大宮司 鷹司尚武氏  
三重県知事 鈴木英敬
    - (2) 定員 : 100名程度
    - (3) 主催 : 三重県（外務省協力）
  - <第二部>伊勢志摩サミット開催レセプション～三重へのいざない～
    - (1) 内容 : 外務省HPのとおり  
[http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press4\\_002549.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press4_002549.html)
    - (2) 主催 : 外務省及び三重県（共催）

#### 連絡先／雇用経済部 サミット開催支援課

- 担当者: 関
- 電話番号: 059-253-5493
- ファックス: 059-253-5498
- e-mail: [summitk@pref.mie.jp](mailto:summitk@pref.mie.jp)

報道発表

地方創生支援 飯倉公館活用対外発信事業  
外務大臣及び三重県知事共催  
「伊勢志摩サミット開催レセプション～三重へのいざない～」の開催

平成27年10月19日

- 1 10月27日、飯倉公館において、外務大臣及び三重県知事共催レセプションが開催されます。
- 2 このレセプションは、外務大臣と地方自治体の長の共催により、飯倉公館を活用し、海外に地方の多様な魅力を発信する事業であり、外国の活力を取り込みながら、地方創生及び地域経済の振興を支援するものです。
- 3 今回のレセプションでは、三重の食（伊勢えびや松阪牛、赤福餅など）や日本酒のPR、「高校生レストラン」で知られる相可（おうか）高校生による料理の提供、マクラーレン・ホンダのF1マシン及びMRJ模型の展示といった三重の魅力満載の企画により、駐日外交団、駐日商工会議所、外国プレス等に対し、G7伊勢志摩サミットの開催地である三重県の魅力を広く発信する予定です。
- 4 なお、レセプションに先立ち、同日、飯倉公館において、三重県主催、外務省協力による「伊勢志摩サミット開催記念セミナー」も開催されます。

【高校生レストラン】

三重県立相可高校食物調理科の生徒が、地元の食材を使ったメニューを考え、調理・経営を行っている人気のレストラン。2011年にはドラマ化もされている。



## 広報全体計画における200日前イベントについて

## (コンセプト)

広報全体計画においては、サミットの広報・発信のリズムとヤマ場を創るため、開催までの節目日(200日前、100日前等)を展開軸として、節目日を含む概ね1週間を、「〇〇日前ウィーク」と設定し、県民会議及び県の自主事業や市町連携事業さらには応援事業等の広報要素を、「〇〇日前ウィーク」の中に束ねることとしています。

11月8日を中心とする200日前ウィーク<11月5~11日>周辺日では、広く県民の皆様にサミットを認知していただくことに重点を置き、企業の協賛・応援も得ながら県内集客施設でのイベントやカウントダウンボードの一斉設置を実施するとともに、県、市町、団体等の協力を得て、各種イベントでサミットのPRを実施します。

## (実施内容)

- 1 県内集客施設での200日前イベント(予定)
  
- 2 カウントダウンボード一斉設置(県内)
  
- 3 県・市町等連携・応援事業(予定)  
(詳細は裏面)

※ 各事業の詳細については、伊勢志摩サミット三重県民会議会長(知事)から、適切な時期に発表を予定しています。

〈県・市町等連携・応援事業（予定）〉

3 県・市町と連携した広報

■県各部署イベント（ポスター・のぼり掲示等）

年月日	行事名	場所	担当課
H27.11.3	伊勢志摩国立公園指定70周年記念イベント「地域資源を活用！U30シンポジウム」	伊勢市生涯学習センター伊勢トピア	農林水産部みどり共生推進課
H27.11.5	安全安心の道づくりを求める全国大会	日比谷公園	県土整備部道路企画課
H27.11.5-10	台北国際旅行博(ITF)出展	台湾台北市	雇用経済部海外誘客課
H27.11.6	「オランダとの連携による新たな食のバリエーション構築」キックオフセミナー	三重県総合文化センター	農林水産部フードイノベーション課
H27.11.7-8	モンベルクラブフレンドフェア大阪	インテックス大阪	農林水産部農林水産総務課
H27.11.8	第20回三重県歯科保健大会	三重県総合文化センター	健康福祉部健康づくり課
H27.11.8	不妊に関する講演会	看護大学	健康福祉部子育て支援課
H27.11.12	東海北陸ブロック物産観光連絡協議会情報提供会	ふくい南青山291東京都港区	雇用経済部三重県営業本部担当課
H27.11.14	三重県産水産物イベント	築地市場	農林水産部水産資源課
H27.11.15	女性の大活躍推進三重県会議一周年記念大会&男女共同参画フォーラム	三重県総合文化センター男女共同参画センターフレンテみえ	環境生活部男女共同参画・NPO課
H27.11.14-15	子育て応援！わくわくフェスタ	東長島スポーツ公園	健康福祉部少子化対策課

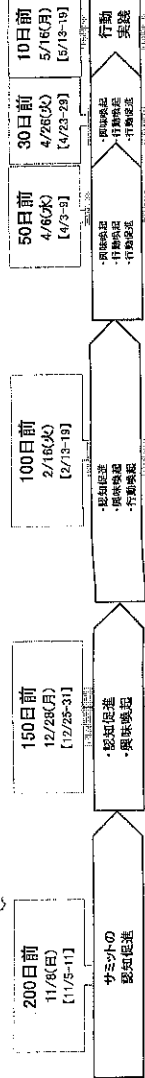
■市町イベント（ポスター・のぼり掲示等）

年月日	行事名	場所	市町
H27.11.5	多気町肉牛共進会	多気町相可	多気町農林課
H27.11.6-7	高校生Sの交流フェスティバル	多気町相可	多気町環境商工課
H27.11.6-7	海女サミット2015in鳥羽	6日：鳥羽商工会議所かもめホル 7日：答志コミュニティアリーナ	鳥羽市農水商工課
H27.11.7	社協 ふれあい祭り	福祉サービスセンター明和の里	明和町総務課
H27.11.7	おいなまつり	多気町相可	多気町環境商工課
H27.11.7	南三重まるごと秋祭り	松阪農業公園ベルファーム	松阪市産業経済部観光交流課
H27.11.7	星空のキャンドルナイトライブ	度会町宮リバー度会パーク	度会町産業振興課
H27.11.7	安全・安心フェスタすずか	算所・鈴鹿ハンター	鈴鹿市生活安全部地域課・消防本部 予防課
H27.11.8	斎王参向古道まつり	水池遺跡公園周辺	明和町総務課
H27.11.8	木曾川下流域合同観光物産展	愛知県名古屋市中熱田区(金山総合駅連絡通路橋イベント広場)	桑名市経済環境部商工観光課
H27.11.8	第6回ななわ地区農業まつり	桑名市大字星川	桑名市経済環境部 農林水産課
H27.11.8	第14回市民健康スポーツ祭	熊野市有馬町	熊野市市長公室
H27.11.8	どんとこい大台まつり	大台町役場周辺	大台町産業課
H27.11.9	伊勢志摩地域企業連携セミナーin東京	第一ホテル東京	伊勢市産業観光部
H27.11.12	外国人観光客受入れ入門講座	伊勢市観光文化会館	伊勢市産業観光部

※上記に加え、調整中のイベントや節目ウィーク以外にサミットPRにご協力いただくイベントも多数あります。

伊勢志摩サミット開催に向けた広報全体計画

◆各項目の前後計画は、  
 ○○日前キャンペーン開始と想定。  
 ◆県民投票実施、県民投票日の投票率を重視し、  
 投票日の時期に合わせた対応は、  
 別添資料の広報スケジュール参照。



明日へつなぐ

県内アクションの活発化

全国的な認知UP(自覚) 国際的な発信

県内一般

重点エリア

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
広報アクション	開催										
関係支援											
おちてなし											
明日へつなぐ											
三重の発信											
県・市町職員向け研修会											
各種広報事業等との連携 (県主体事業、市町主体事業、民間との連携)											

10/15、16 伊勢志摩サミット開会式

11/6 県民投票

11/16 県民投票

12/28 伊勢志摩サミット閉会式

1/16 県民の日

2/16 県民の日

3/16 県民の日

4/16 県民の日

5/16 県民の日

6/16 県民の日



## 協賛、応援、寄附の申込状況等について

平成27年10月22日

8月31日より開始した、協賛、応援、寄附の募集にかかる10月20日時点での申込状況は、下記のとおりです。

協賛	応援	寄附	
14件 うち登録6件	93件 うち登録58件	63件 188,637,538円	
		法人	個人
		33件 182,360,000円	30件 6,277,538円

協賛、応援の事業提案内容は、別添のとおりです。



協賛、応援申込状況

H27.10.15 時点

伊勢志摩サミットにかかる協賛、応援について、現時点での申込状況は、下記のとおりです。

- 【備考】登録欄の「済」は登録済のもの、「未」は審査中のものです。
- 公表欄の「○」は内容の公表に同意があるもの、「×」は公表を希望しないものです。

【協賛】

申請件数	12
うち登録件数	6

申込者一覧

番号	受付日	提案者名	提案内容	登録	公表
1	H27.8.28	三重トヨタ自動車株式会社	クリーンアップ運動へのごみ袋等提供他	済	○
2	H27.9.3	尾鷲名水株式会社	サミットの出席者、スタッフにミネラルウォーターを提供	済	○
3	H27.9.11	「小さな親切」運動三重県本部	ごみ袋3万枚(JT協賛)配布し小中学校、企業等とともに、県民会議と同一週に環境美化活動実施	済	○
4	H27.9.11	百五銀行「小さな親切」の会	百五銀行の行員3,000名がサミット開催の直前週に環境美化活動実施	済	○
5	H27.9.16	株式会社宝輪	HOWAビル津(県民会議事務局入居)の空いている立体駐車場を無償貸与	済	○
6	H27.9.18	株式会社アクアイグニス	県民会議が主催するイベント・各種レセプション等へ「伊勢海老パイ」を提供	済	○
7	H27.9.24	—	—	未	○
8	H27.9.25	—	—	未	○
9	H27.9.25	—	—	未	○
10	H27.9.25	—	—	未	○
11	H27.10.5	—	—	未	○
12	H27.10.14	—	—	未	○
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

【応援】

申請件数	75
うち登録件数	58

申込者一覧

番号	受付日	提案者名	提案内容	登録	公表
1	H27.8.28	株式会社百五銀行	百五観光アカデミー開催	済	○
2	H27.8.28	堀口文宏の志摩っていこうぜ運営委員会	志摩の魅力を動画番組、SNS等で配信	済	○
3	H27.8.28	三重の大酒蔵市実行委員会	県内の酒蔵と四日市市飲食店のコラボイベント	済	○
4	H27.9.1	村林浩代ソブナリサイト実行委員会	リサイトの売上の一部を県民会議へ寄附	済	○
5	H27.9.2	JAグループ三重 JA事業サポートセンター	「伊勢志摩サミット2016」ポスターの店頭掲示	済	○
6	H27.9.2	「名港水上芸術花火2015」開催委員会	名古屋港ガーデンふ頭でサミット記念花火大会	済	○
7	H27.9.2	イオンリテール株式会社	県内店舗で伊勢志摩サミットポスターの掲示	済	○
8	H27.9.2	マックスバリュ中部株式会社	県内店舗で伊勢志摩サミットポスターの掲示	済	○
9	H27.9.2	イオンリテール株式会社	関西圏店舗で「三重県フェア」開催	済	○
10	H27.9.2	三重信用金庫	「伊勢志摩サミット記念定期」を販売し利息の一部を寄附	済	○
11	H27.9.3	キリンビールマーケティング株式会社	記念デザイン肩ラベル品販売、売上1本につき1円を寄附	済	○
12	H27.9.3	三重県漁業協同組合連合会	伊勢志摩サミット開催PRのための看板設置	済	○
13	H27.9.4	一般社団法人三重県食品衛生協会	サミット成功に向け食中毒を発生させないセミナー開催	済	○
14	H27.9.4	—	—	未	○
15	H27.9.4	—	—	済	×
16	H27.9.4	—	—	済	×
17	H27.9.4	全国詩曲音楽連盟	サミットの記念曲(イメージソング)の制作	済	○
18	H27.9.9	エールアドエイジェンシー合同会社	北勢エリアの社員募集情報誌へのポスターの無料掲載	済	○
19	H27.9.9	—	—	済	×
20	H27.9.10	—	—	済	後日公表
21	H27.9.10	—	—	済	後日公表
22	H27.9.10	近畿日本ツーリスト個人旅行株式会社	「伊勢志摩サミット2016」ポスターの店頭掲示	済	○
23	H27.9.11	株式会社第三銀行	伊勢志摩サミット開催記念定期を販売し、抽選で特産品等をプレゼント	済	○
24	H27.9.14	—	—	済	後日公表
25	H27.9.15	株式会社百五銀行	主要14ヶ店のロビーにWi-Fiを整備する	済	○
26	H27.9.16	株式会社宝輪	HOWAビル津(県民会議事務局入居)壁面にサミットポスター掲出	済	○
27	H27.9.17	三重交通グループホールディングス株式会社	サミットデザインの缶バッジを作成し、グループ11社の社員が着用	済	○
28	H27.9.17	株式会社百五銀行	クレジットカードを一定額以上利用した方から抽選で伊勢志摩地域のレストラン食事券プレゼント	済	○
29	H27.9.18	—	—	済	×
30	H27.9.18	一般社団法人日本アマチュア無線連盟 三重県支部	サミット開催記念のCall Signを取得後、国内海外のアマチュア無線局と交信し三重県をPR	済	○
31	H27.9.18	伊藤印刷株式会社	伊勢志摩サミット開催記念応援グッズ(缶バッジ・三重県形・シール)を販売し、売上の一部を寄附	済	○
32	H27.9.24	特定非営利活動法人ほがらか絵本畑	伊勢志摩サミットを機会に海外を身近に感じするため、絵本を使った勉強会やセミナーを実施	済	○
33	H27.9.24	日本ボーイスカウト 伊賀第1団 カブ隊	伊勢志摩サミットに関する子ども向け学習会実施(テーマ:世界の国くに)	済	○
34	H27.9.25	まちづくり団体 楽笑(Raku-Sho)	志摩発の女性会議:伊勢志摩女子サミットG7(ガールズセブン)を開催	済	○
35	H27.9.25	株式会社百五ディーシーカード	会員向け「ご利用代金明細書」(毎月約8,000通)へ寄付金募集の案内を掲載	済	○
36	H27.9.28	株式会社第三銀行	本支店(特に県外店舗)ロビーに「伊勢志摩サミット2016」のポスターを掲示	済	○

37	H27.9.29	三重テレビ放送株式会社	特別番組「世界のリーダーたちが三重に」7/5放送(インターネットでの公開9/16~)	済	○
38	H27.9.29	三重テレビ放送株式会社	特別番組「県民みんなで盛り上げよう伊勢志摩サミット」9/21放送(インターネットでの公開10月予定)	済	○
39	H27.9.29	三重テレビ放送株式会社	伊勢志摩サミット特設ウェブサイトの開設	済	○
40	H27.9.29	三重テレビ放送株式会社	伊勢志摩サミットの話題を重点的に紹介する「伊勢志摩サミット応援ウィーク」の実施	済	○
41	H27.9.29	三重テレビ放送株式会社	三重テレビのスタジオに卓上サミット告知プレートを設置	済	○
42	H27.9.29	神風講社雅楽部	伊勢志摩サミット開催を雅楽演奏会のポスターに掲載し、会場内に横断幕を掲揚する。	済	○
43	H27.9.29	NTN株式会社	近鉄線路沿いの建屋壁面に横断幕2枚(伊勢志摩サミット、ジュニアサミット各1枚)を設置	済	○
44	H27.9.29	株式会社青葉	天然ミネラルウォーターのペットボトルに「伊勢志摩サミット」応援文字を貼付。売上の一部を寄附。	済	○
45	H27.9.29	近鉄グループホールディングス株式会社	近鉄各駅、近鉄GHD各社等で、ポスター(県民会議製作分および自主製作分)掲出など	済	○
46	H27.9.30	株式会社百五銀行	会員向け「ご利用代金明細書」(毎月約15,000通)へ寄付金募集の案内を掲載	済	○
47	H27.9.30	三重畜産有限公司	サミット応援商品の開発、販売で三重県産牛・豚の魅力をPR	済	○
48	H27.9.30	鳥羽志摩農業協同組合	鳥羽志摩地域の農産物を使用した「G7ランチプレート」の販売	済	○
49	H27.10.1	株式会社第三銀行	ホームページでサミット開催までの日数をカウントダウン	済	○
50	H27.10.1	伊勢鉄道株式会社	全車両のドア内側上部に三重県地域連携部が作成したサミット開催ステッカーを掲示	済	○
51	H27.10.2	—	—	未	○
52	H27.10.2	株式会社コイサズ	三重の食材を利用したパンを毎月3種類販売(7か月)、28年5月には全21種類一斉販売	済	○
53	H27.10.5	—	—	未	○
54	H27.10.5	伊勢志摩真珠館	「伊勢志摩サミット お祭り広場」として伝統工芸・文化、伊勢志摩特産品等の販売	済	○
55	H27.10.5	株式会社ダイレクトカーズ	尾錠ヒノキ家具と伊勢型紙を使用したオリジナルカーを「伊勢志摩サミット開催記念車」としてイベント等で展示	済	○
56	H27.10.5	東邦ガス株式会社 三重支社	①折り込みチラシ・手配りチラシに伊勢志摩サミットをPR②ガス展示場へのポスター掲示	済	○
57	H27.10.6	石田鉄工株式会社	①アコヤ真珠貝殻入り景観グレーチングを開発②グレーチングカタログにサミットポスターを掲載	済	○
58	H27.10.7	石田鉄工株式会社	①展示会(東京ビックサイトなど)自社ブース内にポスター掲示②社内にポスター掲示	済	○
59	H27.10.7	鳥羽シーサイドホテル株式会社	フロントロビーやホームページでのサミットPR実施や、館内全室WiFi設置など	済	○
60	H27.10.7	鳥羽観光会館ビル株式会社	①鳥羽1番街建物へ「サミット歓迎」懸垂幕②1階コンシェルジュでサミット案内業務実施	済	○
61	H27.10.7	皇学館大学	NIPPONの原点を学ぶ三重の魅力発信セミナー「うまし国 伊勢志摩の神話と日本文化」実施	済	○
62	H27.10.8	—	—	未	○
63	H27.10.8	—	—	未	○
64	H27.10.9	—	—	未	○
65	H27.10.9	—	—	未	○
66	H27.10.13	—	—	未	○
67	H27.10.13	—	—	未	○
68	H27.10.13	—	—	未	○
69	H27.10.13	—	—	未	○
70	H27.10.14	—	—	未	○
71	H27.10.14	—	—	未	○
72	H27.10.14	—	—	未	○
73	H27.10.15	—	—	未	○
74	H27.10.15	—	—	未	○
75	H27.10.15	—	—	未	○
76					
77					
78					
79					
80					



# 伊勢志摩サミットの成功に向けて

伊勢志摩サミット三重県民会議事務局  
(伊勢志摩サミット推進局)

## 1 サミットの概要

### (1) サミットとは ～用語の解説～

サミットとは、日、米、英、仏、独、伊、加、露 8 か国の首脳並びに欧州理事会議長及び欧州委員会委員長が参加して開催される首脳会議のことです。ウクライナ情勢を受けたロシアの G 8 への参加停止により、2014 年以降は G 7 サミットとなっています。

サミットでは、経済問題だけではなく、安全保障・政治問題・社会問題等の非経済的な問題等、広範なテーマを議論しています。近年のサミットは、セキュリティ面とリゾート性を考慮し、リゾート地で開催される傾向が強まっています。

また、2010 年のカナダ・ムスコカ・サミット以降は 1 泊 2 日で開催されています。

なお、サミットを開催する国が、開催する年の 1 月～12 月の 1 年間、サミット議長国となり、議長国は、サミット開催に向けた諸準備や議事進行を行います。

### (2) 伊勢志摩サミットの開催 ～開催が決定しました～

2016 年（平成 28 年）のサミットは、5 月 26 日から 27 日まで、三重県の伊勢志摩で開催されることが決定しました。

伊勢志摩は、日本人の代表的な心の「ふるさと」として、伊勢神宮や海女文化といった日本の精神性、豊かな文化・伝統に触れ、英虞湾など日本の原風景ともいえる美しい自然を感じていただける地域であり、自信をもって世界に発信していく価値があります。また、各国のリーダーたちに、その日本の「ふるさと」の情景を感じていただきたいと考えています。

伊勢志摩サミットにおいては、首脳会議のほか、公式プログラムとして、配偶者プログラムやジュニアサミットなどが実施されます。

## 2 伊勢志摩サミット成功に向けて ～開催後も見据えて～

サミットという世界最高峰の国際会議の開催は、国際観光地としてのレベルアップだけでなく、地域の総合力の向上につなげる千載一遇のチャンスであり、三重県ならではの美しい自然、豊かな文化・伝統、先端技術などを強力に発信していく必要があります。

また、サミット開催による効果を一過性のものとせず、開催後の地域の活性化につなげるためにも、県民一人ひとりが積極的に関わっていただき、サミット開催後を見据えた事業を企画し、全県的な取組を展開していくことも重要です。そこで、県全体の総力を結集し、幅広い関係者の協力を得るために、県民、関係機関、団体、市町、県が一丸となって、平成 27 年 6 月 26 日に「伊勢志摩サミット三重県民会議」を設立しました。

万全の態勢でサミット開催に向けた準備を進め、「オール三重」で一丸となってサミットを成功させるため、伊勢志摩サミット三重県民会議のもと、会議の「開催支援」のほか、「おもてなし」、「明日へつなぐ」、「三重の発信」の四つの柱に基づき、サミット開催に向けた全県的な取組を展開していきます。

# 4つの柱に基づく事業展開

県民会議を中心として、県内市町や関係団体等と連携し、「開催支援」に取り組むとともに、地域の総合力の向上につなげるため、「おもてなし」、「明日へつなぐ」、「三重の発信」を柱に、サミット開催に向けた全県的な取組を展開

## 開催支援

- ・公式行事に伴う歓迎交流
- ・配偶者プログラム
- ・宿泊予約センターの設置 ほか



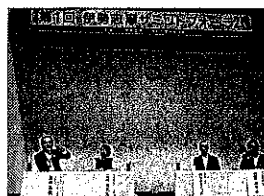
洞爺湖サミット  
歓迎レセプション

### 配偶者プログラム

三重県の魅力が盛り込まれるよう、国に提案

## おもてなし

- ・サミットフォーラム
- ・花いっぱいおもてなし運動、  
クリーンアップ運動
- ・接遇研修 ほか



第1回伊勢志摩サミット  
フォーラム(H27.9.5)

イベントの実施、接遇研修の開催等、  
物心両面からおもてなしを向上

## 明日へつなぐ

- ・ジュニアサミットにおける  
高校生等の国際交流 ほか



中山外務副大臣に  
ジュニアサミット三重県  
開催を要望(H27.8.5)

ジュニアサミット  
サミットで取り上げられる  
国際問題を子どもたちの  
視点で議論

## 三重の発信

- ・プレスツアーの開催
- ・シンボルマークの制定 ほか



プレスツアー  
(H27.8.27)



伊勢志摩サミット三重県民会議  
県民会議シンボルマーク

各種イベント等、あらゆる  
機会を通じた情報発信

## 伊勢志摩サミットQ&amp;A

伊勢志摩サミット三重県民会議事務局  
(伊勢志摩サミット推進局)

質問1 サミットとは？

答え サミットとは、日、米、英、仏、独、伊、加、露 8 か国の首脳並びに欧州理事会議長及び欧州委員会委員長が参加して開催される首脳会議のことです。ウクライナ情勢を受けたロシアのG8への参加停止により、2014年以降はG7サミットとなっています。

質問2 サミットではどのようなテーマを議論するのか？

答え サミットでは、経済問題だけではなく、安全保障・政治問題・社会問題等の非経済的な問題等、広範なテーマを議論しています。

質問3 サミットが開催される場所や期間は？

答え 近年のサミットは、セキュリティ面とリゾート性を考慮し、リゾート地で開催される傾向が強まっています。また、2010年のカナダ・ムスコカ・サミット以降は1泊2日で開催されています。

質問4 来年(2016年)のサミットはどこで開催されるのか？

答え 2016年(平成28年)のサミットは、5月26日から27日まで、三重県の伊勢志摩で開催されることが決定しました。

伊勢志摩は、日本人の代表的な心の「ふるさと」として、伊勢神宮や海女文化といった日本の精神性、豊かな文化・伝統に触れ、英虞湾など日本の原風景ともいえる美しい自然を感じていただける地域であり、自信をもって世界に発信していく価値があります。

質問5 サミットのテーマはいつ決定されるのか？

答え 暦年でサミット議長国が決まっているので、テーマなどは年明けに決まる見込みです。

サミットを開催する国が、開催する年の1月から12月までの1年間、議長国となり、議長国は、サミット開催に向けた諸準備や議事進行を行います。

質問6 どのような人がどれ位伊勢志摩に来るのか？

答え 各国の代表団、報道関係者、スタッフ、警備・消防関係者などが来ることとなります。参考までに、2008年に北海道洞爺湖サミットを開催した時の関係者の延べ宿泊数は約50万人でした。

## 質問7 三重県ではどのような取組をしていくのか？

**答え** サミットという世界最高峰の国際会議の開催は、国際観光地としてのレベルアップだけでなく、地域の総合力の向上につなげる千載一遇のチャンスであり、三重県ならではの美しい自然、豊かな文化・伝統、先端技術などを強力に発信していく必要があります。

また、サミット開催による効果を一過性のものとせず、開催後の地域の活性化につなげるためにも、県民一人ひとりが積極的に関わっていただき、サミット開催後を見据えた事業を企画し、全県的な取組を展開していくことも重要です。そこで、県全体の総力を結集し、幅広い関係者の協力を得るために、県民、関係機関、団体、市町、県が一丸となって、平成27年6月26日に「伊勢志摩サミット三重県民会議」を設立しました。

万全の態勢でサミット開催に向けた準備を進め、「オール三重」で一丸となってサミットを成功させるため、伊勢志摩サミット三重県民会議のもと、会議の「開催支援」のほか、「おもてなし」、「明日へつなぐ」、「三重の発信」の四つの柱に基づき、サミット開催に向けた全県的な取組を展開していきます。

## 4つの柱に基づく事業展開

### 開催支援

- ・公式行事に伴う歓迎交流
- ・配偶者プログラム
- ・宿泊予約センターの設置 ほか



洞爺湖サミット

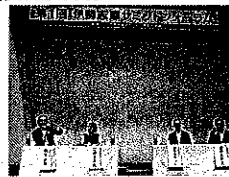
歓迎レセプション

#### 配偶者プログラム

三重県の魅力が盛り込まれるよう、国に提案

### おもてなし

- ・サミットフォーラム
- ・花いっぱいおもてなし運動、クリーンアップ運動
- ・接遇研修 ほか



第1回伊勢志摩

サミットフォーラム

イベントの実施、接遇研修の開催等、物心両面からおもてなしを向上

### 4つの柱



### 明日へつなぐ

- ・ジュニアサミットにおける高校生等の国際交流 ほか



中山外務副大臣に

ジュニアサミット三重県

開催を要望(H27.8.5)

ジュニアサミットサミットで取り上げられる国際問題を子どもたちの視点で議論

### 三重の発信

- ・プレスツアーの開催
- ・シンボルマークの制定 ほか



プレスツアー(H27.8.27)

各種イベント等、あらゆる機会を通じた情報発信

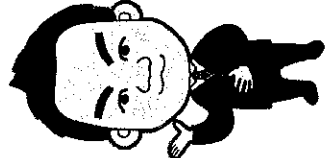


伊勢志摩サミット三重県民会議  
県民会議シンボルマーク

# 伊勢志摩サミットについて教えて！

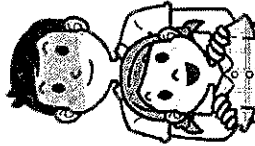
資料5-3

1



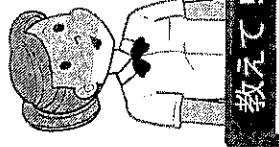
サミットって何のこと？

サミットとは、日本、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、カナダ、ロシアの8か国の首脳(政府で一番偉い人)たちが参加する会議のことだよ。  
2014年からはロシアが参加せず、7か国が参加して開催されているよ。



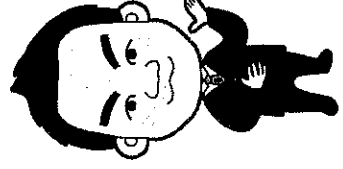
教えて！

2

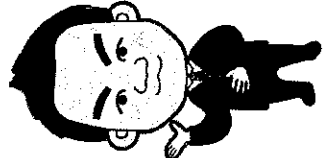


サミットではどんなことを話し合うの？

サミットでは、経済問題だけじゃなく、安全保障(国の安全を守ること)・政治問題・社会問題など、色々なテーマについて話し合うんだよ。



3



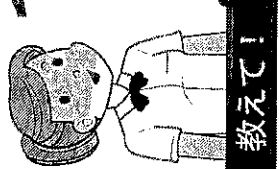
今までどんなところでサミットが開催されているの？

最近のサミットは、警備がしやすく安全であることから、リゾート地で開催されることが多くなっているよ。  
また、2010年のカナダでのサミットからは、1泊2日で開催されているんだ。



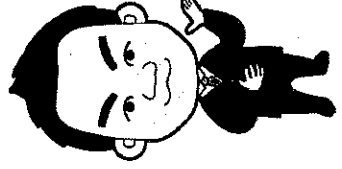
教えて！

4



次回(2016年)のサミットはどこで開催されるの？

2016年のサミットは、5月26日から27日まで、三重県の伊勢志摩で開催されることが決まったんだよ。  
伊勢志摩には、伊勢神宮や海女文化、美しい自然があるから、自信をもって世界に伊勢志摩の魅力を伝えていこうと思ってるんだ。

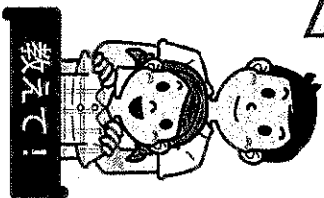
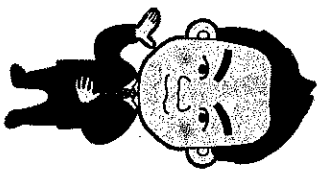


# 伊勢志摩サミットについて教えて！

5

サミットのテーマはいつ決まるの？

参加国の間で、1月から12月までの1年間で、順番に議長を務めることになっていて、日本は2016年1月から議長を務めるんだ。だから、テーマも2016年になってから決まる見込みだよ。

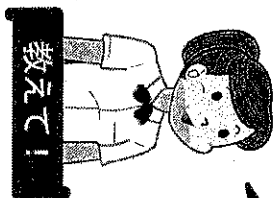
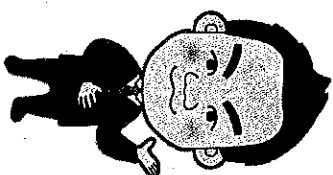


教えて！

6

誰が三重県・伊勢志摩に来るの？

各国の代表団、報道関係者、スタッフ、警備・消防関係者など、たくさんの方が来るよ。2008年に北海道洞爺湖サミットが開催された時は、約50万人もの人が来たんだよ。



教えて！

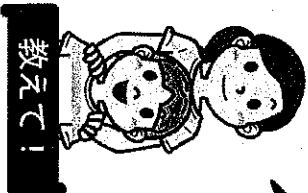
7

三重県ではどんなことをするの？

サミットの開催は、三重県が有名になるチャンスだから、三重県の魅力を世界に伝えていく必要があると思うよ。また、三重県が元気になるためにも、みんなが積極的にサミットに関わってもらいたい。そこで、みんなが一緒に協力してもらうため、「伊勢志摩サミット三重県民会議」を立ち上げて、

- ①「開催支援」…サミットが安全・安心に開催されるようお手伝いすること
- ②「おもてなし」…サミットに参加するお客さんをおもてなしの気持ちでお迎えすること
- ③「明日へつなぐ」…サミットが終わった後も国際交流を続けていくこと
- ④「三重の発信」…三重県の魅力を世界にアピールしていくこと

という四つのキーワードにしたがって、サミットに向けて、みんなで団結して取り組みたいよ。



教えて！

伊勢志摩サミット開催に向けた全体のスケジュール

資料6

実施項目	平成27年					平成28年					備考	
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		
1. 体制	推進本部 ・第0回(28日) ・第1回(29日) ・第2回(30日) ・第3回(1日)	推進本部 ・第4回(2日) ・第5回(3日) ・第6回(4日)	推進本部 ・第7回(5日) ・第8回(6日) ・第9回(7日)	推進本部 ・第10回(8日) ・第11回(9日) ・第12回(10日)	推進本部 ・第13回(11日) ・第14回(12日) ・第15回(13日)	推進本部 ・第16回(14日) ・第17回(15日) ・第18回(16日)	推進本部 ・第19回(17日) ・第20回(18日) ・第21回(19日)	推進本部 ・第22回(20日) ・第23回(21日) ・第24回(22日)	推進本部 ・第25回(23日) ・第26回(24日) ・第27回(25日)	推進本部 ・第28回(26日) ・第29回(27日) ・第30回(28日)	推進本部 ・第31回(29日) ・第32回(30日) ・第33回(1日)	推進本部 ・第34回(2日) ・第35回(3日) ・第36回(4日)
	推進本部 ・第37回(5日) ・第38回(6日) ・第39回(7日)	推進本部 ・第40回(8日) ・第41回(9日) ・第42回(10日)	推進本部 ・第43回(11日) ・第44回(12日) ・第45回(13日)	推進本部 ・第46回(14日) ・第47回(15日) ・第48回(16日)	推進本部 ・第49回(17日) ・第50回(18日) ・第51回(19日)	推進本部 ・第52回(20日) ・第53回(21日) ・第54回(22日)	推進本部 ・第55回(23日) ・第56回(24日) ・第57回(25日)	推進本部 ・第58回(26日) ・第59回(27日) ・第60回(28日)	推進本部 ・第61回(29日) ・第62回(30日) ・第63回(1日)	推進本部 ・第64回(2日) ・第65回(3日) ・第66回(4日)	推進本部 ・第67回(5日) ・第68回(6日) ・第69回(7日)	推進本部 ・第70回(8日) ・第71回(9日) ・第72回(10日)
2. 協賛・応援、寄附金等												
3. 開催支援	会場準備	会場準備	会場準備	会場準備	会場準備	会場準備	会場準備	会場準備	会場準備	会場準備	会場準備	会場準備
	会場準備	会場準備	会場準備	会場準備	会場準備	会場準備	会場準備	会場準備	会場準備	会場準備	会場準備	会場準備
4. おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし
	おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし	おもてなし
5. 明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ
	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ	明日へつなぐ
6. 三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信
	三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信	三重の発信

5/26/27 実施

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

ポランテア 解散式

